

令和 4 年度 水道局（部） 組織目標と成果

課名等	水道課	全体	35
		個別	09-01

総合計画 の区分	挑 戦	つながりづくり											
	最優先課題	持続可能なライフラインを確保する											
項 目		水道料金の収納率の向上											
取組の内容		水道事業経営戦略プランに基づく水の安全の確保と安定供給を維持するためには、水道経営の効率化などによる健全な事業運営を確立することが必須で、受益者負担の原則からも水道料金の収納率向上は基本的課題であり、引き続き新規滞納者の発生予防、納付確約（分納）の取り組み強化、給水停止措置を行い、収納率を向上させます。											
指標（数値目標）		令和4年度の収納率（現年度分）97.70%を達成します。											
SDGs指標								達成時期			令和5年3月		
取組とスケジュール		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
納付勧奨（督促・催告）		→											
給水停止措置		→											

指標 に 対 す る 実 績	目標	97.70%
	実績	97.88%
	対目標比	0.18%
評 価	水道料金滞納者に対し、定期的に督促及び催告を実施しました。また、給水停止等の措置も講じたことにより、前年度を0.20%上回る事ができ、目標を0.18%上回り達成することができました。	
	評価記号	○
今 後 の 展 開	今後も、水道料金滞納者に対しての督促、催告等の納付指導を継続して行います。また、長期（3か月以上）の滞納者に対しては、給水停止等の措置を強化し、納付意識を高揚させます。	

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、○（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、-（評価不能）

令和 4 年度 水道局（部） 組織目標と成果

課名等	水道課	全体	36
		個別	09-02

総合計画 の区分	挑 戦	つながりづくり											
	最優先課題	持続可能なライフラインを確保する											
項 目		水道事業の有収率の向上											
取組の内容		水道事業経営戦略プランに基づく水の安全の確保と安定供給を維持するためには、有収率（浄水場で作られた水量と実際に家庭等の蛇口から出て使われた水量の割合）向上対策は、重要課題であり、今後も年次的に施設の更新と配水管等の漏水対策を行います。											
指標（数値目標）		令和4年度の有収率は、72.50%を達成します。 （水道事業経営戦略プラン目標値 令和3年度有収率：70.00% 令和8年度有収率：73.00%）											
SDGs指標								達成時期			令和5年3月		
取組とスケジュール		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
漏水調査及び修理		→											
老朽施設の更新		→											

指標 に 対 す る 実 績	有収率		
	目標	72.50%	
	実績	71.54%	
	対目標比	▲0.96%	
評 価	(年度比較)		
	令和4年度	71.54%	
	令和3年度	71.28%	
	対前年度比	0.26%	
今 後 の 展 開	評価記号	△	
	今後の展開	目標値を上回れるよう、有収率の低い地区を重点的に漏水調査を行い漏水修理、水道施設の更新等の対策を行い、有収率を向上させます。	

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、○（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、－（評価不能）